



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)-海外パビリオン オランダパビリオンの「地鎮祭」 2024年3月5日(火)大阪・夢洲の建設予定地で実施

株式会社浅沼組は、2024年3月5日に2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)へパビリオンを出展するオランダ王国およびオランダパビリオンの建設を担う日蘭の共同事業体(コンソーシアム)と共に、大阪・夢洲の万博会場にあるパビリオン建設予定地にて地鎮祭を執り行いました。地鎮祭には、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長 石毛博行氏をはじめ、当社代表取締役社長の浅沼誠、在大阪オランダ王国総領事兼陳列区域オランダ政府代表のマーク・カウパース氏、オランダ王国大使館 駐日臨時代理大使のテオ・ペータス氏、パビリオンの建築デザインを手掛けるオランダの建築事務所 RAU 代表取締役のトーマス・ラウ氏など、30名以上が参列し工事の安全を祈願しました。同パビリオンは、2024年3月中旬に着工を予定しております。



左から 外務省大阪分室 政府代表/特命全権大使(関西担当)姫野 勉、RAU 代表取締役トーマス・ラウ、大阪商工会議所 副会長 廣瀬 恭子、近畿経済産業局 通商部長 森下 剛志、オランダ王国大使館 駐日臨時代理大使 テオ・ペータス、在大阪オランダ王国総領事兼陳列区域オランダ政府代表マーク・カウパース、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会事務総長石毛博行、公益社団法人関西経済連合会 国際委員会 交流担当委員長 小川 理子、一般社団法人関西経済同友会 常任幹事 フォーリー淳子、株式会社浅沼組 代表取締役社長 浅沼 誠

式の最後に、在大阪オランダ王国総領事兼陳列区域オランダ政府代表のマーク・カウパース氏は、「気候変動、高齢化社会、食糧安全保障、パンデミック。これらはすべて、一国だけでは解決できないグローバルな課題です。そのため、私たちはコモングラウンドにて、アイデア、イノベーション、専門知識を共有し、解決に向けて協力する必要があります。2025年国際博覧会は、オランダが世界中の人々と一堂に会する素晴らしい機会です。私たちのパビリオンが次世代を鼓舞する開かれた場になることを目指しています。」と意気込みを語りました。

それに加え、循環型コンセプトのパビリオンについては、「万博の会期は6カ月間と短いです。終了後も私たちは可能な限り資材を無駄にせず、環境に対する負担を抑えます。そのため、私たちは計画の初期段階から、パビリオン建設に循環型デザインの重要な要素を意識的に取り入れることにしました。パビリオンの資材が建設資材として再利用されることを目指すだけでなく、パビリオン全体を再利用し、別の場所で第二の人生を与えて下さる日本のパートナーも探しています。」と述べました。



浅沼組は1970年の大阪万博においてパビリオンやプレスセンターなどを建設しております。これらの経験と、1892年の創業以来培ってきた技術力を活かし、「コモングラウンド」を体現するパビリオンを作りあげます。また大阪に本社を置く企業として、大阪・関西万博の成功に貢献できるよう取り組んでまいります。

＜オランダパビリオン概要＞

■ テーマは『コモングラウンド』

人々と健全で幸せな社会構築を目指すオランダのパビリオンのデータは、共に分かち合い、新しい価値を生み出すこと『コモングラウンド』。循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn-新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出を表現しています。

■ 建築概要

敷地面積：882.03 平方メートル

建築面積：590.15 平方メートル

延床面積：1,023.65 平方メートル

最高高さ：13.87 メートル

構造：鉄骨造 一部 システムトラス造

階数：2階建

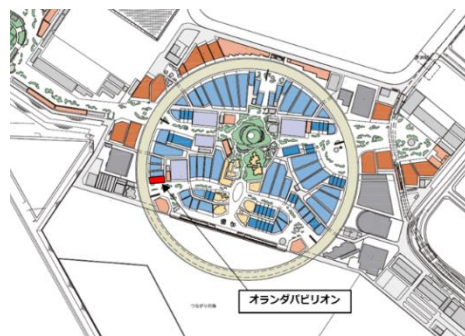


Copyright Plomp

■ 建設予定地

オランダパビリオン: A-37

Saving Lives Zone (セービングゾーン)



Copyright Plomp

■ 日蘭の共同事業体(コンソーシアム)による循環型のパビリオン

日蘭の企業からなるコンソーシアムは、『株式会社浅沼組』、オランダの建築事務所『RAU』、体験型デザインスタジオ『Tellart』、エンジニアリング・コンサルタント会社『DGMR』で構成されています。循環型のコンセプトにのっとり造られるオランダのパビリオンは、あらゆるレベルのサーキュラリティに従って設計されるだけでなく、建設物やその備品を建設物の再利用可能な材料貯蔵設備(マテリアルデポ)として捉えています。建設に必要な材料は、再利用できるように設計されています。

株式会社浅沼組 <https://www.asanuma.co.jp/>

RAU <https://www.rau.eu/>

Tellart <https://www.tellart.com/>

DGMR <https://dgmr.nl/en/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社浅沼組 コーポレート・コミュニケーション部

E-mail asanuma_ir@asanuma.co.jp